2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年8月3日

上場会社名　株式会社 百五銀行　　上場取引所　東 名
コード番号　8368　URL https://www.hyakugo.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役頭取　(氏名) 伊藤　歳恭
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長　(氏名) 辻　利之　TEL 059-223-2302
四半期報告書提出予定日　2018年8月3日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　有
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	20,293	△10.5	3,473	△11.7	2,584	△9.3
2018年3月期第1四半期	22,672	17.3	3,932	35.1	2,849	35.6

(注)包括利益　2019年3月期第1四半期　6,318百万円　(21.3%)　2018年3月期第1四半期　5,209百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	10.18	10.17
2018年3月期第1四半期	11.22	11.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	5,946,773	362,695	6.1
2018年3月期	5,741,767	357,391	6.2

(参考)自己資本　2019年3月期第1四半期　362,542百万円　2018年3月期　357,238百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
2019年3月期	—				
2019年3月期(予想)		4.50	—	4.00	8.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

(注)2019年3月期(予想)の第2四半期末配当金の内訳　普通配当金4円00銭　記念配当金0円50銭(創立140周年記念配当)

3. 2019年 3月期の連結業績予想(2018年 4月 1日～2019年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,800	△9.5	7,000	△21.8	5,000	△19.8	19.70
通期	79,700	△12.0	13,400	△20.1	9,400	△19.6	37.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

(注)「1株当たり当期純利益」は、当四半期末の発行済普通株式数(除く自己株式)を分母として算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	254,119,000 株	2018年3月期	254,119,000 株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	386,873 株	2018年3月期	386,608 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	253,732,205 株	2018年3月期1Q	253,722,572 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 2
(1)経営成績に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 2
(2)財政状態に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 2

２．四半期連結財務諸表及び主な注記 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 3
(1)四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 3
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 5
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 7

【2019年３月期　第１四半期決算補足説明資料】

１．2019年３月期　第１四半期の損益状況（単体） ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 8
２．金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体） ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 9
３．有価証券の評価損益（単体） ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 9
４．預金等（譲渡性預金含む）・貸出金の残高（単体） ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 9
（ご参考）預り資産残高（単体） ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 10
５．自己資本比率（国内基準） ・・・・・・・・・・・・・・・ Ｐ． 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第１四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は国債等債券売却益の減少によりその他業務収益が減少したことなどから、前年同四半期に比べ23億78百万円減少し、202億93百万円となりました。

一方、経常費用は国債等債券売却損の減少によりその他業務費用が減少したことや営業経費が減少したことなどから、前年同四半期に比べ19億19百万円減少し、168億19百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同四半期に比べ４億59百万円減少し、34億73百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ２億64百万円減少し、25億84百万円となりました。

なお、四半期包括利益は前年同四半期に比べ11億９百万円増加し、63億18百万円となりました。

第２四半期連結累計期間予想比進捗率は、経常利益で 49.6%、親会社株主に帰属する四半期純利益で 51.6%と、計画通りの推移となりました。

(2)財政状態に関する説明

当第１四半期末における連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末に比べ2,050億円増加し、５兆9,467億円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ53億円増加し、3,626億円となりました。

主要な勘定残高では、預金等（譲渡性預金含む）は個人預金が増加したことなどから、当第１四半期末残高は前連結会計年度末に比べ1,132億円増加し、５兆108億円となりました。

貸出金は個人向け貸出や法人向け貸出が増加したことなどから、当第１四半期末残高は前連結会計年度末に比べ494億円増加し、３兆1,446億円となりました。

また、有価証券の当第１四半期末残高は前連結会計年度末に比べ276億円増加し、１兆8,063億円となりました。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年５月11日発表の第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2018年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2018年６月30日)
資産の部		
現金預け金	611,452	749,384
コールローン及び買入手形	81,366	69,763
買入金銭債権	10,939	10,192
商品有価証券	18	39
金銭の信託	2,000	2,003
有価証券	1,778,737	1,806,350
貸出金	3,095,211	3,144,671
外国為替	1,731	1,786
リース債権及びリース投資資産	18,813	19,236
その他資産	68,196	67,597
有形固定資産	46,730	46,764
無形固定資産	5,293	5,330
退職給付に係る資産	15,371	15,645
繰延税金資産	722	700
支払承諾見返	20,904	23,412
貸倒引当金	△15,725	△16,106
資産の部合計	5,741,767	5,946,773
負債の部		
預金	4,716,096	4,785,596
譲渡性預金	181,500	225,297
コールマネー及び売渡手形	100,000	120,000
債券貸借取引受入担保金	75,514	81,811
借用金	197,427	251,739
外国為替	32	136
その他負債	43,037	44,792
賞与引当金	222	116
退職給付に係る負債	2,986	2,893
役員退職慰労引当金	105	101
睡眠預金払戻損失引当金	1,405	1,401
ポイント引当金	358	325
偶発損失引当金	498	448
特別法上の引当金	0	1
繰延税金負債	41,748	43,468
再評価に係る繰延税金負債	2,535	2,535
支払承諾	20,904	23,412
負債の部合計	5,384,375	5,584,078

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2018年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2018年６月30日）
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	10,381	10,381
利益剰余金	223,649	225,219
自己株式	△146	△146
株主資本合計	253,885	255,454
その他有価証券評価差額金	102,182	105,842
繰延ヘッジ損益	△4,466	△4,409
土地再評価差額金	4,170	4,170
退職給付に係る調整累計額	1,467	1,484
その他の包括利益累計額合計	103,353	107,087
新株予約権	153	153
純資産の部合計	357,391	362,695
負債及び純資産の部合計	5,741,767	5,946,773

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2017年４月１日 至 2017年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2018年４月１日 至 2018年６月30日）
経常収益	22,672	20,293
資金運用収益	12,590	12,208
（うち貸出金利息）	7,950	8,227
（うち有価証券利息配当金）	4,326	3,606
役務取引等収益	3,616	3,984
その他業務収益	4,994	2,774
その他経常収益	1,471	1,325
経常費用	18,739	16,819
資金調達費用	1,265	1,143
（うち預金利息）	323	253
役務取引等費用	518	799
その他業務費用	4,693	3,164
営業経費	11,350	11,017
その他経常費用	911	695
経常利益	3,932	3,473
特別利益	4	－
固定資産処分益	4	－
特別損失	10	9
固定資産処分損	10	9
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前四半期純利益	3,926	3,464
法人税、住民税及び事業税	1,278	782
法人税等調整額	△201	96
法人税等合計	1,077	879
四半期純利益	2,849	2,584
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,849	2,584

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2017年４月１日 至 2017年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2018年４月１日 至 2018年６月30日）
四半期純利益	2,849	2,584
その他の包括利益	2,359	3,733
その他有価証券評価差額金	2,122	3,660
繰延ヘッジ損益	35	57
退職給付に係る調整額	201	16
四半期包括利益	5,209	6,318
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,209	6,318

(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（表示方法の変更）

（四半期連結損益計算書関係）

従来、当行が契約する団体信用生命保険等の受取配当金は、主として「その他経常収益」に計上しておりましたが、保険料の支払及び配当金の受取に係る契約の変更が生じたこと、並びに受取配当金の額が増加傾向にあることを契機に計上方法の見直し検討を行いました。支払保険料と受取配当金の関係を調査した結果、支払保険料から受取配当金を控除した額を費用として計上することが、本来負担すべき保険料を表示するという観点からは、より適切であると判断し、当第１四半期連結会計期間より、主要な受取配当金を「役務取引等費用」及び「営業経費」に計上しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前第１四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。この結果、前第１四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に表示しておりました「その他経常収益」2,083 百万円、「役務取引等費用」1,101 百万円及び「営業経費」11,378 百万円は、「その他経常収益」1,471 百万円、「役務取引等費用」518 百万円及び「営業経費」11,350 百万円と表示しております。

2019年3月期 第1四半期決算補足説明資料

※ 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 2019年3月期 第1四半期の損益状況(単体)

○ 当第1四半期までの経常利益は3,772百万円(第2四半期累計期間予想比進捗率:58.0%)、四半期純利益は3,002百万円(第2四半期累計期間予想比進捗率:63.8%)となり、計画以上の推移となっております。

○ また、経常収益は17,845百万円(第2四半期累計期間予想比進捗率:52.9%)、業務純益は3,234百万円(第2四半期累計期間予想比進捗率:53.0%)となりました。

(単位:百万円)

	2019年3月期 第1四半期累計期間 (3ヵ月間)	前年同四半期累計期間比	2018年3月期 第1四半期累計期間 (3ヵ月間)	2019年3月期 第2四半期累計期間予想 (6ヵ月間)
経常収益	17,845	△ 2,022	19,868	33,700
業務粗利益 ①	13,492	△ 444	13,936	26,600
資金利益	11,746	171	11,574	23,800
役務取引等利益	2,473	54	2,419	4,300
その他業務利益	△ 727	△ 669	△ 57	△ 1,500
うち国債等債券損益 ②	△ 59	△ 549	489	
一般貸倒引当金繰入額 ③	△ 45	132	△ 177	
経費 ④	10,302	△ 118	10,421	
人件費	5,656	△ 30	5,687	
物件費	3,974	△ 1	3,975	
税金	671	△ 86	758	
業務純益	3,234	△ 457	3,692	6,100
実質業務純益(①−④)	3,189	△ 325	3,515	5,700
コア業務純益(①−②−④)	3,249	223	3,026	5,700
臨時損益等	537	388	149	
うち不良債権処理額 ⑤	517	△ 79	596	
うち株式等関係損益	1,032	△ 9	1,041	
経常利益	3,772	△ 69	3,841	6,500
特別損益	△ 9	△ 3	△ 6	
税引前四半期純利益	3,762	△ 73	3,835	
法人税、住民税及び事業税	712	△ 453	1,165	
法人税等調整額	48	256	△ 208	
法人税等合計	760	△ 196	956	
四半期純利益	3,002	122	2,879	4,700

与信関係費用(③+⑤)	472	52	419	300

(注) 前期において「臨時損益等」に計上しておりました保険の受取配当金の一部については、当期より「役務取引等利益」及び「人件費」に計上しており、前期の計数の組替えを行っております。

2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)

○ 金融再生法ベースの開示債権は、2018年3月末比4億円減少し、519億円となりました。
また、総与信に占める割合は2018年3月末比0.05ポイント低下して1.62%となりました。

(単位:億円、%)

	2018年6月末	2017年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	71	79
危険債権	379	446
要管理債権	68	70
合計	519	596
総与信に占める割合	1.62	1.98

(参考)(単位:億円、%)

2018年3月末
64
393
67
524
1.67

(注)当行は部分直接償却を実施しておりません。

3. 有価証券の評価損益(単体)

○ 有価証券の評価損益は、2018年3月末比53億円増加し、1,503億円の評価益となりました。

(単位:億円)

	2018年6月末			2017年6月末		
	評価損益			評価損益		
		うち益	うち損		うち益	うち損
満期保有目的	―	―	―	―	―	―
子会社・関連会社株式	―	―	―	―	―	―
その他有価証券	1,503	1,538	35	1,380	1,413	32
株式	1,223	1,231	7	1,044	1,046	2
債券	225	228	3	260	276	15
その他	54	78	24	75	90	14
合計	1,503	1,538	35	1,380	1,413	32

(参考) (単位:億円)

2018年3月末		
評価損益		
	うち益	うち損
―	―	―
―	―	―
1,450	1,486	36
1,157	1,164	6
237	242	4
54	79	24
1,450	1,486	36

4. 預金等(譲渡性預金含む)・貸出金の残高(単体)

(単位:億円)

	2018年6月末	2017年6月末
預金等(譲渡性預金含む)	50,225	48,170
うち個人	37,171	36,206
貸出金	31,528	29,635
うち消費者ローン	10,291	9,070

(参考) (単位:億円)

2018年3月末
49,103
36,477
31,020
9,978

（ご参考）
預り資産残高（単体）

（単位：億円）　（参考）　（単位：億円）

	2018年6月末	2017年6月末	2018年3月末
投資信託　（注1）	1,015	1,016	1,022
公共債	282	303	286
保険　（注2）	2,733	2,554	2,686

（注1）グループ全体での投資信託預り資産残高は、以下のとおりであります。

投資信託（グループ全体）	1,414	1,428	1,422
うち百五証券（株）	399	411	400

（注2）保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険の販売額累計であります。

5. 自己資本比率（国内基準）

○　2018年6月末の自己資本比率は、現在算定中であり、確定次第別途開示いたします。

以　上